

大津町病児・病後児保育

ひだまり通信

NPO こどもサポート・みんなのおうち

大津町子育て支援センター

病児・病後児保育「ひだまり」

2025年8月吉日



夏本番を迎え水辺でのレジャーやお出かけなど、楽しいイベントも多い時期ですね。

毎年夏は、海や川での水難事故、花火でのやけど事故が報告されています。楽しい夏を過ごすため子どもの事故を防ぐポイントを確認しておきましょう！



7月『ひだまり』利用状況

- ・ヘルパンギーナ
- ・はやり目
- ・急性上気道炎

など…



気を付けて！こどもの夏の事故！



【水遊び】

こどもは深さ数cmの水でも溺れてしまいます。水遊びをするときは、大人はこどもから目を離してはいけません。

「少しくらい一人にしても大丈夫だろう」と大人がちょっと目を離した隙に悲しい事故はおきています。



【夏場の車中】

炎天下の時、自動車内は60℃を超え、シートベルトの金属部分は66℃にまでなります。

短時間でも、車内に子ども一人を残すことは絶対にやめましょう！

こどもを車のシートに座らせるときは、金具などの高温部でのやけどに気を付けましょう。

また、長時間の車での移動時は水分をこまめに摂ることも忘れずに！

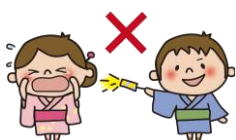


【やけど】

3歳以下のこどもと花火をするときは、大人が花火を持ってこどもは少し離れた場所からみるように工夫しましょう。

こどもが一人で花火を持てる場合でも、常に大人が付き添い、火が消えて花火を水につけるまで見守りましょう。

また、服への燃え移りや肌が露出した部分へのやけどを防ぐため、スカートのような裾のひろがった服や露出の多い服、サンダルは避けるようにしましょう。



〒869-1233

熊本県菊池郡大津町大津 1156-3

(大津町子育て健診センター内 2F)

☎ : 096-294-9511

みんなのおうち

